

指揮：川瀬賢太郎（神奈川フィル常任指揮者） 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
青木エマ（ソプラノ） 高野百合絵（メゾ・ソプラノ） 大山大輔（バリトン） 加来 徹（バリトン）

2021年 3 | 20 [土] 15:00 開演 (14:00 開場)

神奈川県民ホール 大ホール

(東急東横線=みなとみらい線「日本大通り」駅徒歩約 8 分)

全席指定 (税込) : S 席 ¥ 6,000
A 席 ¥ 4,500
B 席 ¥ 3,000
ユース (当日のみ) ¥ 1,000

- 神奈川フィル定期会員、一定額以上のブルーダール・フューチャー寄付者 (旧サポーターズ) は全席種 10% 割引 (神奈川フィル・チケットサービスのみで取扱い。[シニア/ユースとの併用不可])
- シニア (1951 年 3 月 31 日以前生まれ) の方は、全席種 10% 割引
- ユース (1995 年 4 月 1 日以降生まれ) の方は、当日券がある場合のみ当日窓口にて全席種 ¥ 1,000 で販売 (席は選べません)
- 後半割引：完売の場合を除き当日会場にて第 1 部開演後から販売、休憩からご入場で全席種半額

一般発売：11/17 (火)

主催：公益財団法人 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
共催：神奈川県、神奈川県民ホール
助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会
特別協賛：株式会社 崎陽軒

ソーシャルディスタンス、フィジカルディスタンスに十分な配慮をしながら客席及び舞台面を使用いたします。詳細につきましては、当団ホームページに掲載の「公演実施にあたってのガイドライン」をご覧ください。



【第 1 部】

ヴェルディ/歌劇「運命の力」序曲
プッチーニ/歌劇「マノン・レスコー」より“間奏曲”
シュミット/歌劇「ノートルダム」より“間奏曲”
ベートーヴェン/ウェリントンの 勝利 Op.91

【第 2 部】

音楽劇による「レ・ミゼラブル (ヴィクトル・ユゴー原作)」
～ 若者たちの 60 分のレ・ミゼ ～

お申込み：神奈川芸術協会 045-453-5080
<http://www.kanagawa-geikyo.com>
神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107
(火・水 10:00-13:00)
※神奈川フィル・チケットサービスの営業時間については政府の方針・行動計画に基づき変更する場合がございます。
<https://piagettii.e-get.jp/kanaphil/pt/>

プレイガイド：チケットかながわ 0570-015-415 (10:00-18:00)
<https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>
窓口：県民ホール(10:00-18:00)
KAAT 神奈川芸術劇場(10:00-18:00)
音楽堂(13:00-17:00 月曜休)
チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード：170-830]
<https://t.pla.jp/>
ローソンチケット <https://l-tike.com> [Lコード：35238]
イープラス eplus.jp/

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により内容が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※営利を目的としたチケットの転売は法律により禁止されています。

【お問合せ】神奈川芸術協会 045-453-5080

Les Misérables

指揮：川瀬賢太郎（神奈川フィル常任指揮者）
photo: Yoshimori Kurosawa



青木エマ(ソプラノ)



高野百合絵(メゾ・ソプラノ)



大山大輔(バリトン)



加来 徹(バリトン)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団
photo: 藤本史昭



社会的な 運命と恋愛

体を書くテーマは「フランス」ヴィクトル・ユゴーの小説「レ・ミゼラブル」

後半の音楽劇をメインコンテンツに、前半からレ・ミゼゆかり、フランスゆかりの曲を演奏し、後半への導入とします。

運命の力でジャン・ヴァルジャンたちをとりまく運命を描写し、マノン・レスコーで愛と悲劇を、ノートルダムはレ・ミゼと同じくユゴー原作の作品。フランス革命後のレ・ミゼの世界と同年代に起きた戦争「ウェリントンの戦い」でレ・ミゼの時代に思いを馳せます。

後半は、ジャン・ヴァルジャンと周囲をとりまく若者が主役となる物語。若さゆえの刹那、熱意、愛をジャン・ヴァルジャンの語りにより進めていきます。レ・ミゼの世界を60分にまとめた音楽劇。

【プログラム】

【第1部】

ヴェルディ/歌劇「運命の力」序曲

プッチーニ/歌劇「マノン・レスコー」より“間奏曲”

シュミット/歌劇「ノートルダム」より“間奏曲”

ベートーヴェン/ウェリントンの勝利 Op.91

【第2部】

音楽劇による「レ・ミゼラブル」(ヴィクトル・ユゴー原作)

～若者たちの60分のレ・ミゼ～

構成台本：田尾下哲

・ This is the moment

(ミュージカル「ジキルとハイド」より)

・ One day more

(ミュージカル「レ・ミゼラブル」より)

・ マスカーニ/歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より

“間奏曲”

ほか

ジャン・ヴァルジャン 大山大輔

コゼット 青木エマ

マリウス 加来 徹

エポニーヌ 高野百合絵



青木エマ (ソプラノ)

Emma Aoki, soprano

神奈川県出身。国立音楽大学卒業。これまで『トスカ』『ラ・ボエーム』『ドン・カルロ』『チャルダッシュの女王』等に出演。西本智実プロデュース『蝶々夫人』タイトルロールで好評を博し、二期会『フィガロの結婚』(宮本亜門演出)ケルビーノ、同『こうもり』オルロフスキー、神奈川県民ホール『ヘンゼルとグレーテル』ヘンゼル等に出演の他、「第九」等のコンサートソリストとしても活躍。19年グランドオペラ共同制作『カルメン』フラスキータ、20年10月東急シアターオーブ『NO STAGE NO LIFE! ミュージカルを止めるな!』に出演。二期会会員



高野百合絵 (メゾ・ソプラノ)

Yurie Takano, mezzo-soprano

東京音楽大学、及び大学院を首席で修了。全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、併せて日本放送協会賞受賞。日本クラシック音楽コンクール全国大会第1位、併せてグランプリ賞受賞。18年NISSAY OPERA『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ役を在学中にオーディションで射止め、華のある舞台姿と存在感で観客を魅了。オーケストラ・アンサンブル金沢など国内外のオーケストラのソリストを務める。20年デビューアルバム「CANTARES」を日本コロムビアよりリリース。



大山大輔 (バリトン)

Daisuke Oyama, bariton

東京芸術大学首席卒業。同大学院修了。“井上道義 × 野田秀樹”による『フィガロの結婚』フィガロや、手塚治虫原作・宮川彬良作曲 歌劇『ブラック・ジャック』タイトルロール、など独自性の強い作品での主役として圧倒的な存在感を示している。また役者として演劇作品への出演や、劇団四季ミュージカル『オペラ座の怪人』ではタイトルロールとして客演するなど幅広く活躍。洗足学園音楽大学ミュージカル・声楽コース講師、カクシンハン・スタジオ(演劇研修所)講師。



加来 徹 (バリトン)

Toru Kaku, bariton

東京芸術大学卒業、東京芸術大学大学院首席修了及び二期会オペラ研修所を総代で修了。友愛ドイツリートコンクール第2位。14年シャネル・ピグマリオン・テイズアーティスト。パッサ・コレギウム・ジャパン声楽メンバー。日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、二期会『金閣寺』鶴川など、多くの作品に出演。CD「Kaku Toru Début」「加来徹 × ドイツ歌曲」をリリース。NHK-FM【リサイタルノヴァ】出演。女声合唱団「サーナ・テクセラ」音楽監督。洗足学園音楽大学非常勤講師。二期会会員



川瀬賢太郎 (指揮)

Kentaro Kawase, conductor

1984年東京生まれ。2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。指揮を広上淳一氏等に師事。06年東京国際音楽コンクール<指揮>において1位なしの2位(最高位)に入賞。神奈川フィル常任指揮者、名古屋フィル正指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢常任客演指揮者、八王子ユースオーケストラ音楽監督。三重県いなべ市親善大使。第64回神奈川文化賞未来賞、16年第14回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第26回「出光音楽賞」、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任講師。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

Kanagawa Philharmonic Orchestra

1970年に発足。神奈川県音楽文化創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に幅広い活動を続けている。音楽教育にも積極的に、子どものためのコンサートを各地で開催。神奈川フィルのメンバーと児童・生徒との音楽的交流を通して音楽の魅力を伝えるとともに次代の神奈川フィルのファンを増やしていく取り組みとして好評を得ている。そのほか養護施設等を対象としたボランティア・コンサートや出張コンサートも毎年開催している。2020年には創立50周年を迎えます注目されている。

ホームページ <https://www.kanaphil.or.jp>

ツイッター @kanagawaphil/



ブルーダルチケットへのご登録をお願いします▶

神奈川フィル 🔍 検索



横浜の、ウマイもの。

崎陽軒のシウマイは昭和三年の発売以来、変わらぬレシピで変わらぬおいしさをお届けします。

昔ながらのシウマイ

崎陽軒 お客様相談室 ☎ 0120-882-380